

クラウドの使い勝手を物理サーバで実現した、ベアメタル型アプリプラットフォーム

コンテンツ配信の高速化を実現する コンテンツキャッシュサービスの提供を開始

国内最大級のレンタルサーバサービス「at+link（エーティーリンク）」やクラウド型テレフォニーサービス「BIZTEL（ビズテル）」を展開する株式会社リンク（本社：東京都港区、代表取締役社長：岡田元治）は、物理サーバの追加・削除・コピーがコントロールパネルの操作で可能となるベアメタル※₁クラウドサービス「ベアメタル型アプリプラットフォーム」において、2015年7月1日（水）より、コンテンツキャッシュサービスの提供を開始します。

ベアメタル型アプリプラットフォームは、セキュリティやパフォーマンスの面から、物理サーバを利用したい、あるいは物理サーバと仮想サーバをうまく使い分けたいといった要望をもつ多くのユーザから好評を得ています。さらに、昨年行われた ITpro EXPO AWARD 2014で特別賞を受賞し、ITインフラ領域において新しい価値を提供していることが第三者からも評価されました。

■ 9円/GB という低価格かつ高速なコンテンツ配信を実現

仮想サーバを運用する感覚で物理サーバが利用できる当サービスは、他社の影響を受けやすいパブリッククラウドサービスに比べ、安定した運用を実現します。また、回線のバックボーンは共有10Gbpsで提供しているため、スマホアプリやゲームなどトラフィックが膨大になりがちなサービスや、CMやSNSなどとの連動キャンペーンにより瞬間的にトラフィックが増大する場合でも、回線がボトルネックになりにくい設計になっています。

今回、提供を開始したコンテンツキャッシュサービスも安定稼働や高速化を望む方に最適なサービスです。画像などのコンテンツの一時的な保存や、アクセス集中時のトラフィックを分散させる用途として利用することによって、当サービス内に構築したオリジンサーバの負荷削減、および安定したコンテンツの配信を手軽かつ安価に実現します。

このサービスは株式会社IDCフロンティアのコンテンツキャッシュサービスを利用したものです。当サービスで構築したサーバと株式会社IDCフロンティアで提供するキャッシュ

(※1) ベアメタル：OSの入っていない物理サーバ

サーバ間での転送量は無料のため、ユーザ企業はキャッシュサーバから配信されたコンテンツ分の転送量 1GB あたり9円の従量課金のみで利用することができます。スマホアプリやゲーム開発事業者、ECサイト事業者など、高品質、高解像度、高速表示のWebサイトやアプリ配信が求められる方にお勧めのサービスです。

当サービスは、今後も「ユーザ企業の声に応えるため新しい技術を積極的に採用し、技術者のサーバ運用の効率化に貢献するインフラサービス」として、マシンのラインアップ拡充やセキュリティをはじめとした、さまざまな機能を提供してまいります。

ベアメタル型アプリプラットフォームの詳細は、 <http://app-plat.jp/> でご覧ください。

株式会社リンクについて

株式会社リンクは、業界最大級の稼働台数を持つ専用ホスティングを軸として、クラウド型ホスティングサービスやクラウド型テレフォニーサービス、セキュリティプラットフォームサービスなど、さまざまなインターネット関連サービスを提供しています。農系事業にも取り組んでおり、2011年10月からは岩手県岩泉町にある自然放牧酪農場「なかほら牧場」を運営しています。事業内容の詳細は、<http://www.link.co.jp/> をご覧ください。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社リンク
担当：原田

〒107-0052
東京都港区赤坂7丁目3番37号
カナダ大使館ビル1階
TEL：03-5785-2255 / FAX：03-5785-2277
Eメール：marketing@link.co.jp